

グランドメゾン北堀江レジデンス

都心に、新しい豊かさをつくる大規模レジデンス

建築物概要

- 所在地：大阪市西区北堀江2丁目
- 建築主：積水ハウス株式会社
- 設計者：株式会社現代総合設計
- 用途：共同住宅

- 敷地面積：2,205㎡
- 建築面積：1,366㎡
- 延べ面積：20,946㎡
- 構造：鉄筋コンクリート造
- 階数：地上19階/地下1階
- CASBEE評価：Aランク/BEE値1.5
- 重点評価：CO₂削減4.0/㎡・ヒートアイランド対策3.0/建物の断熱性能4.0/エネルギー削減5.0/自然エネルギー直接利用3.0

【立地、周辺環境】

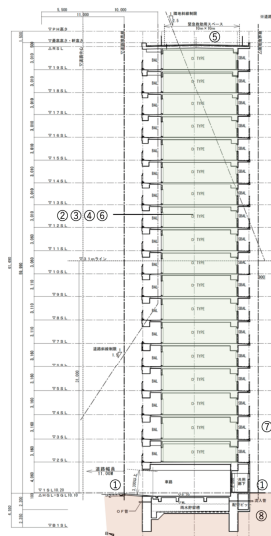
敷地は大阪市西区北堀江、なにわ筋に面した敷地である。周囲には阿弥陀池公園や新町南公園をはじめ様々な公園が点在しており、大阪市内でも緑が豊富なエリア。また、堀江小学校や中央図書館などの教育施設もあり、文教的な雰囲気も持ち合わせた落ち着いた街並みである。

【総合的なコンセプト】

約40㎡にわたり接道するなにわ筋沿いを緑豊かな空地として整備し、なにわ筋の街路樹と呼応した街並みを形成した共同住宅の計画。

白を基調とした外観と足元に豊富に植えられた植栽が、都心の余韻を感じながらゆったりと心を和らげられる場となることを目指しています。

建物断面構成図



- ①接道するなにわ筋沿いを緑豊かな空地として整備し、街路樹と呼応した街並みを形成。この地域の在来種であふれる緑豊かな接道部を配備。また、敷地北西角にプレイルットを整備し地域の憩いの場となる。
- ②高断熱・高効率設備を搭載し、ZEHIMOrientedを取得。Low-E複層ガラスの約3倍の断熱性能を発揮する高性能真空ペアガラスを全戸開口部に採用し、各住戸のスラブ断熱全面・断熱を施すなど、北海道のZEH基準を超える高い断熱性能を実現。更には高効率型エアコン等の環境配慮に優れた先進設備を導入することでZEH-MOrientedを取得。
- ③全住戸（178戸）に次世代家庭用燃料電池を設置。高いエネルギー利用率の次世代家庭用燃料電池により発電を行うとともに、排熱を利用した給湯・湯張り等により、大幅なCO₂削減効果を実現。
- ④高効率照明（LED）の採用。照明はLED照明を全面的に採用し、省エネとメンテナンス効率を向上。
- ⑤太陽光発電パネルを設置（屋上）。太陽光発電パネルの設置により再生可能エネルギーを導入し、創り出した電力を共用部にて有効利用。
- ⑥非常用自家発電機を設置、また次世代家庭用燃料電池の自立運転。非常用発電機を設置、全戸停電時にも自立運転で発電を継続。レジリエンス性能を強化。
- ⑦電気室を中央棟2階に設置。洪水等の災害対策として、電気室は2階に設置。
- ⑧消防用水槽・デイスローザー処理槽設置。防災対策としての地域の有事でも利用できる貯水庫の整備、生ごみ減量を実現。



環境配慮事項とねらい

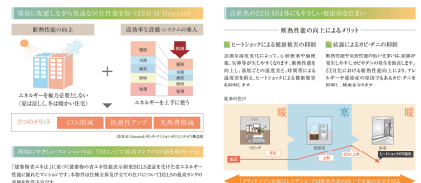
脱炭素を進め、地球環境を守る。
持続可能な社会の実現を目指す。

Green First



高断熱・高効率設備を搭載し住戸でZEH-M Orientedを取得します。

特定高断熱住宅の認定を受け、高断熱型エアコン等を導入し、全戸家庭用燃料電池を導入することで、ZEH-M Orientedを取得します。



エネルギー消費量を大幅に削減する高効率な設備を多量に。



周囲の街並みに緑の彩を添える植栽計画。

3本は鳥のため、2本は蝶のために、地域の在来種を積極採用するという、積水ハウスならではの「5本の樹」の考え方にもとづき、この地に自生する在来種を多く植栽。東西の沿道部に豊富な植栽ボリュームを設け、街並みにさらなる緑の彩を加えます。

